

苫東環境コモンズの
活動をまとめて報告

haskap

NEWS LETTER

～コモンズの現地から発信する～

勇払原野のSPIRIT

コモンズの視線

ニュースレターは節目の第20号になりました。前19号は5月6日の遠浅町内会との薪積みイベントとバーベキューまでカバーしました。さてその翌日から役員交代の変更登記と事業報告の事務仕事が続いて、研修へと続きます。その間も、薪割り・薪積み作業は延々と続き、片方ではメンバーが分散してフットパスの刈り払いを進めました。1か所に集中する集い系の仕事は効率が悪いことによりやく気が付きました。会員の相互交流をやや犠牲にしても、待ってられない現場ニーズがあり、その対応が求められているという昨年度の反省が、ようやく実を結んで実施できたのは朗報といえるでしょう。実際、フットパスの刈り払いにメンバーが着手したばかりの6月中旬、柏原フットパスを歩いている訪問者が実際にいました。柏原フットパスの広報も進めている当NPOとしては、これは緊張する出来事でした。かろうじて、この不具合を改められそうなのは幸いでした。

以下、簡単にその後の4か月の足取りをまとめて報告します。(事務局・草苺健)

NPOの新しいホームページのアドレス <http://hayashi-kokoro.com/commons00.html>

TOPIC 1

役員交代で新門出、新理事に富永さん就任

任期2年の役員改選を行い、中條和彦監事が退任し、新任の理事として富永潔さんが4月1日付で就任しました。29年度から30年度の布陣は次の通りです。

- | | | |
|-------|---------|----|
| ・代表理事 | 瀧澤紫織さん | 留任 |
| ・理事 | 稲葉佳子さん | 留任 |
| 〃 | 小山 滋さん | 留任 |
| 〃 | 富永 潔さん | 新任 |
| ・監事 | 安部文志朗さん | 留任 |
| 〃 | 中條和彦さん | 退任 |

なお、事務局は草苺が担当します。どうぞよろしくお願いたします。また、苫東ウッドィーズの主要なメンバーとして活動した都築さんが転勤のため6月いっぱい北海道を離れ郷里の愛知県に戻りました。

TOPIC 2

大島山林で探鳥会 直近の町内会の人に森づくりを広報



林の手入れが進んで、かつてのヤブ山から見通しの良い快適な雑木林らしい様相に代わり、歩く専用道フットパスもできているのに、大島山林を利用する地元の人は一握りです。そのような現状を改善するために、当NPOではいくつかのイベントを模索してきましたが、今季は5月6日の薪割り・薪積み&BBQを皮切りに5月20日に探鳥会を開催。講師はNPOメンバ

の富永まゆみさんで、参加者は16名。

途中、スドキやヌメリスギタケモドキなど山菜を採りながらの、ゆったりした1時間40分で、富永講師は、飽かさせず、かつ、むずかしい名前を覚えさせようという意図も特になく、小道具もふんだんで参加者は楽しそうでした。

新緑のこの時期を代表するキビタキとセンダイムシクイのさえずりは随所で聞かれ、このほか確認したのは、アカゲラ、シジュウカラ、アオサギ、オオルリのメス、オオジシギ、アオバト、ウグイスなど。

事務局・草苺が昼過ぎに静川の小屋に寄ったところ、なじみのオオタカが小屋そばのカラマツにいて初めてデジカメによる撮影に成功。思いがけない探鳥会になりました。

TOPIC 3

岩手大学演習林で持続する広葉樹間伐を視察



苫東の保全緑地の樹林地はミズナラ・コナラ林を維持することとなっていますが、どのように維持するかという方法論はありません。美しい雑木林景観、里山風景を維持しながらとなると、どこにでも通用する一般理論はなく個別に編み出す必要があります。NPOは皆伐を避けてこの課題に正面から取り組んできましたが、その解決策のひとつ、保残木と天然萌芽更新を組み合わせるモデルが岩手大学滝沢演習林にあることを知り、コモンズ研究会のコモンズ林業のフォローとして視察しました。写真のようなha100本程度の密度で

あれば十分更新し、かつ雑木林景観も失われないことがわかりました。苫東の場合はもう一つの問題がシカの食害。萌芽した芽をシカが繰り返しことごとく食べてしまえば更新がままなりません。食べる速さと、伸びる量と速さのどちらが勝るか。皆伐が有力なのはその圧倒的な量と速さのせいかもしれません。

TOPIC 4

雑木林の手入れのゴールは薪積み



晩秋の紅葉のころから積雪期にかけて間伐して、スノーモービルで運びだし、広場で35cmの長さに切って、割って、積んで、冬場の山仕事が初夏の6月に完了します。今年はこの理想の工程を完結することができました。ここまでざっと7か月です。薪を届けてもらう人は想像もつかない手間と長さでしょう。写真は転勤が決まり6月いっぱい離道する直前の都築さん(中央)と最後の薪積みメンバー。

TOPIC 5

銭函の高川山林などで森づくり研修



恒例の森づくり研修が、7月1日と2日、札幌の白旗山(写真)と銭函の高川山林、そして余市のエコビレッジの3か所で行われました。白旗山は会員の安部さんの仕事場、高川山林は札幌ウッディーズ会員の高川さんがもつ山で、ここでは保育園の父兄やウッディーズの面々が保育と施設づくりを手伝い、それを保育園の児童が遊ぶという好循環が行われているところです。3か所のうちの後半2か所は、オーナーや代表の人間力とネットワークが花開いた一つのモデルということができるでしょう。10名の参加でした。

TOPIC 6

育林コンペで森づくりのエステ競う

平成9年に始まった育林コンペは、いったん12年に合評会が行われて一段落し、24年にメンバーを入れ替えて第2ステージが行われています。実際は大島山林の山仕事が多忙を極めて、年間何日も作業ができない状態でしたが、昨年あたりから合間を縫って行われるよ

うになりました。



今年はその中間報告会を10月28日の総会の前に開催します。さて、どのような計画や見通しと、現場が紹介されるのでしょうか、楽しみです。写真左は安部さんのゾーンで右側が草薙エリア。材は昨秋の丸太をやっと集めたところ。作業テンポはやはりスローです。

29年5月中旬以降の活動報告

各行事末尾の数字は参加者数

- 5/13 sat 薪積み ㊟ & テント解体・改築 8
- 5/16 千歳川の遊水地視察(事務局・コモンズ研究会)
- 5/20 sat 探鳥会@大島山林 薪積み㊟16
- 5/28 sun 薪積み㊟ (前日から順延) + サイン補修打ち合わせ 7
- 5/30 tue 岩手大学演習林で広葉樹林の低密度更新視察(草薙・コモンズ研究会)
- 6/03 sat 薪割り・薪積み+サイン補修 8
- 6/11 sun 薪割り、薪積み、柏原のフットパスサイン整備 6
- 6/17 sat 薪積み + 刈り払い@フットパス(大島、柏原、請川) 5
- 6/24 sat 薪積み + 刈り払い@フットパス(大島、請川) 9
- 7/1 sat-2 sun 白旗山、高川山林&エコビレッジ研修
- 7/8 sat 小屋周りの刈り払い ?
- 7/15 sat ハスカップ摘み@つた森山林 31
- 7/22 sat 静川の小屋周り&フットパスなど刈り払い、薪割り 1
- 7/29 sat 静川の小屋周り&フットパスなど刈り払い、薪割り 5
- 8/05 sat 小屋周りの刈り払い、切り株切り、密度調査 3
- 8/12 & 19 お盆休み、育林コンペ作業は個人対応
- 8/27 ハスカップ座談会打ち合わせ
- 9/1 北海道新聞が取材 9/6 地方版朝刊で報道
- 9/02 育林コンペ作業、道新が追加取材 3
- 9/09 育林コンペ作業 4

////////// 編集後記 //////////

■ハスカップの市民史『ハスカップとわたし』(仮称)の編集にようやく着手。冊子の方向を占うトップ鼎談もほぼ完成し、形ができたらすぐ資金調達の算段にも入ります。「勇払原野の spirit」の神通力がどこまで通じるか、神のみぞ知る、です。

■急におもいについて遅ればせながら薪ストーブにしました。毎年25~30日以上、冬の山仕事をしていますがNPOへの拠出のつもりでしたので気楽なものでした。が、自賄いの意志を持つとてんで違ってきます。いわば家族の暖房源が両肩にのったような。前期高齢者として認知症予防にはよさそうですが。(草薙)

お問い合わせ

NPO 法人苫東環境コモンズ 事務局
草薙 kt-884-556@nifty.com
携帯 090-6999-2765